






CGIで動作するシンプルなBlog

【インストールの前に】

契約しているサーバーが「perl」に対応している必要があります。

<p><b>サンプル</b></p>	<p>写真は3枚までは自動登録することができます。写真をコメントの下に横並びで表示するタイプと、右に縦並びで表示するタイプがあります。</p> <div style="text-align: center;">   </div>
<p><b>設置方法</b></p>	<p>ダウンロード 必要なファイルを自己解凍式のZIPにまとめてあります。ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍してください。利用しているサーバーの環境によっては「perl」が動作するフォルダが「cgi-bin」に限定されている場合がありますので、解凍後は「cgi-bin」というフォルダを作成してその中にフォルダごとコピーします。</p> <div style="text-align: center;">   </div> <p><b>設置後のフォルダ構造</b></p> <pre> ルート ├── cgi-bin │   ├── side(縦型の場合は「ver」) │   │   ├── data (ここはそのまま) │   │   ├── img (ここはそのまま) │   │   └── lib (ここはそのまま) │   └── templ │       ├── bbs.html (デザインやレイアウトを編集) │       ├── error.html │       ├── find.html │       └── index.html ├── admin.cgi (属性を705に変更) ├── check.cgi (属性を705に変更) ├── init.cgi (属性を705に変更) ├── topics.cgi (属性を705に変更) └── style.css     </pre> <p>※属性（パーミッション）の変更方法はネット上のファイルに対して行います。フォルダごとアップロードしてから、サーバーのコントロールパネルで直接編集するか、「FFFTP」などのFTPソフトを使用してください。</p>
<p><b>ファイルの編集</b></p>	<p>perl バス まずは、未編集のままCGIが動作するかを検証します。ホームページのアドレスが、 http://***.****.****/ だった場合アドレスバーに http://***.****.****/cgi-bin/side/check.cgi と入力してください。次のようなメッセージが表示されれば設定を変える必要はありません。</p> <p>Check Mode: [ TopicsBoard v4.2 ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Perlバージョン: 5.014004</li> <li>● ログファイルパス: OK</li> <li>● ログパーミッション: OK</li> <li>● アップロードディレクトリパス: OK</li> <li>● アップロードディレクトリのパーミッション: OK</li> <li>● テンプレート ( bbs.html ): OK</li> <li>● テンプレート ( error.html ): OK</li> <li>● テンプレート ( find.html ): OK</li> <li>● Image-Magick動作: OK</li> </ul> <p>正しく表示されなかった場合、check.cgiの最初の行に記述されている #!/usr/local/bin/perl の部分をサーバーの管理者に確認して変更してください。サーバーの環境によって場所が異なるため、CGIプログラムを動かす「perl」の設置場所を正確に記述しなければなりません。</p> <p>書き換えた後、もう一度前述の「check.cgi」を実行して動作確認ができたら、次の2つのファイル1行目も同じように書き換えてください。</p> <p><b>admin.cgi、topics.cgi</b></p> <p><b>init.cgi 初期設定</b></p> <p><b>赤字</b>の部分をかきかえてください。</p> <pre> 【パスワードとログタイトルの編集】 #----- # ■ 設定項目 #----- # 管理者用パスワード \$cf{password} = 'pass'; # サムネイル画像を作成する (要: Image::Magick) # → 縮小画像を自動生成し、画像記事の表示速度を軽くする機能 # 掲示板タイトル \$cf{bbs_title} = "写真を横に並べるタイプ"; # 掲示板プログラムURL 【URLパス】 \$cf{bbs_cgi} = './topics.cgi';  【画像の最大値とサムネイルの編集】 # 投稿受理最大サイズ (bytes) # → 例: 102400 = 100KB \$cf{maxdata} = 1024000; (JPEG形式で長辺が2000px 以内なら十分なサイズ) # 画像ファイルの最大表示の大きさ (単位: ピクセル) # → これを超える画像は縮小表示します \$cf{max_img_w} = 300; # 横幅 \$cf{max_img_h} = 200; # 縦幅     </pre>
<p>tmpl/bbs.html レイアウト</p>	<p><b>写真を横に並べるタイプ</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ここにキャプションを入れる！</p> <p>↑</p> </div> <p>ここにキャプションを入れる！</p> <p>【パスワードとブログタイトルの編集】</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p style="text-align: right;">page_top</p> <p style="text-align: center;">- Topics Board -</p>